

こころと脳を診る・支える・知る

参加無料
申込不要



日時：10月18日（土）16：10～17：40

会場：河合塾名駅キャンパス 名駅校（医進館／東大・京大館）

お問い合わせ先： 0120-742-191（10：00～18：00）

対象：高校生・高卒生と保護者の方

講演者からのメッセージ

精神科医は、「こころ」に何らかの問題を抱え、学校、会社、家庭において、本来の機能が発揮できなくなっている方々（当事者）を、診療し、支えることを仕事にしています。「こころ」の問題を考えるとき、脳や身体という生物としての基盤を抜きには出来ない一方で、その人が置かれている心理・社会的状況も欠くことの出来ない要素です。当事者の願いを適える、より良い精神医療を実現するためには、心理・社会的側面と生物学的側面(脳・ゲノム・コンピュータ科学からのアプローチ)の双方から研究することが求められます。

精神科は、「こころ」の問題という最も人間らしい事柄に関する診療・教育・研究を、多面的な視点から実践しており、多様な志向性を持った人材を必要としています。皆様に、理解と関心を持って頂くことを心から願っております。

講演者プロフィール

おざき のりお
尾崎 紀夫 氏

（名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野
親と子どもの心療学分野教授）

1957年 京都市生まれ。

1982年 名古屋大学医学部卒業。

1990-5年 米国国立精神保健研究所勤務。

1998年 藤田保健衛生大学医学部精神医学教室教授。

2003年 名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野・親と子どもの心療学分野教授就任、現在に至る。



ひとつ上が、見えてくる。

河合塾